

今後のまちづくりのための大切な調査です。
ご協力いただきますようお願いいたします。

平成30年度 市民意識調査

市民の皆様には、日頃から市政運営に、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市は、将来都市像である「夢ふくらみ 安心して暮らせる 元気都市 いせさき」の実現に向けて、市民の皆様との協働によるまちづくりに取り組んでいます。

計画的なまちづくりを進めていくうえで、市の取り組みに対して、日頃、皆様がどのようにお考えか、また皆様の満足度や重要度などをお聞きし、今後の計画に反映させていくために「市民意識調査」を毎年実施しています。

調査の実施にあたりましては、市内にお住まいの20歳以上の皆様の中から無作為に2,000人の方々を選び、このアンケート調査票をお送りいたしました。

ご回答は無記名であり、回答結果は個人名を特定できないようにすべて統計的に処理いたします。

調査結果は、報告書にまとめ、広報いせさき、ホームページ、市役所・各支所の市民情報コーナーで公開します。

お忙しい中、お手数をお掛けいたしますが、調査の趣旨をご理解の上、アンケートにご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

平成30年4月

伊勢崎市長

五十嵐 清 隆

ご回答にあたって

- 1 ご回答は、ボールペンや鉛筆等で、あてはまる番号に○印をつけていただくか、回答欄に記入してください。「その他」を選んだ場合は（ ）の中に内容をお書きください。
- 2 ご回答は、封筒の宛名のご本人様にお願いします。
※ご本人様の記入が困難な場合は、身近な方がご本人様の意見を聞き、代わって記入していただいても結構です。
- 3 ご回答は、無記名で個人名を特定できないようにすべて統計的に処理いたしますので、お考えになっていることや、お感じになっていることを、ありのままにご回答ください。
- 4 アンケート用紙のご返送は、平成 30 年 5 月 20 日（日）までに同封の返信用封筒に入れてご投函ください（切手は不要です）。
※返信用封筒やアンケート用紙には、ご住所・お名前を記入する必要はございません。
- 5 本調査に関するお問い合わせ等がございましたら、下記までご連絡ください。

《問い合わせ先》

伊勢崎市企画部企画調整課
伊勢崎市今泉町二丁目410番地
電話：0270-27-2707（直通）
FAX：0270-23-9800
e-mail：kikaku@city.isesaki.lg.jp



現在の伊勢崎市について

(1) あなたは、伊勢崎市の住みよさについて、どのように感じていますか。
あてはまるものを 1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 ^ {
- 1. 住みよい
 - 2. どちらかといえば住みよい
 - 3. どちらともいえない
 - 4. どちらかといえば住みにくい
 - 5. 住みにくい
- 2 ^

(1) で選んだ理由について、あなたのお考えに最も近いものを 3つ選んで番号に○をつけてください。

1 < 1 または 2 に○をつけた方 >

- 1. 車移動が便利だから
- 2. バスなどの公共交通機関が便利だから
- 3. 通勤・通学先が近いから
- 4. 地域での人間関係がよいから
- 5. 買い物が便利だから
- 6. 自然環境がよいから
- 7. 学校・図書館などの教育施設が充実しているから
- 8. 利用しやすい公園・スポーツ施設があるから
- 9. 子育てしやすい環境があるから
- 10. 高齢者・障害者への対応が進んでいるから
- 11. 医療体制が充実しているから
- 12. 比較的災害が少ないから
- 13. 魅力的な仕事があるから
- 14. 学校教育が充実しているから
- 15. その他 ()

2 < 4 または 5 に○をつけた方 >

- 1. 車移動が不便だから
- 2. バスなどの公共交通機関が不便だから
- 3. 通勤・通学先が遠いから
- 4. 地域での人間関係が悪いから
- 5. 買い物が不便だから
- 6. 自然環境が悪いから
- 7. 学校・図書館などの教育施設が充実していないから
- 8. 利用しやすい公園・スポーツ施設がないから
- 9. 子育てしやすい環境がないから
- 10. 高齢者・障害者への対応が進んでいないから
- 11. 医療体制が充実していないから
- 12. 比較的災害が多いから
- 13. 魅力的な仕事がないから
- 14. 学校教育が充実していないから
- 15. その他 ()

まちづくりの取り組みについて（満足度・重要度）

本市のまちづくりの取り組みについて、あなたの現在の満足度と今後の重要度をお聞きします。

以下のそれぞれの項目の「満足度」と「重要度」について、＜記入例＞を参考に、あなたのお考えに最も近いものをそれぞれ1つずつ選んで番号に○をつけてください。

「健康・医療分野」 設問項目	満足度				
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない
＜記入例＞	5	④	3	2	1
健康づくりと疾病予防の推進	5	4	3	2	1
地域医療体制の充実	5	4	3	2	1
医療・年金制度の円滑な運営	5	4	3	2	1

重要度	重要度				
	重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない
⑤	4	3	2	1	...
5	4	3	2	1	...
5	4	3	2	1	...
5	4	3	2	1	...

「福祉分野」 設問項目	満足度				
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない
子ども・子育て支援の充実	5	4	3	2	1
地域福祉社会の構築	5	4	3	2	1
高齢者福祉の充実	5	4	3	2	1
障害者福祉の充実	5	4	3	2	1

重要度	重要度				
	重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない
5	4	3	2	1	...
5	4	3	2	1	...
5	4	3	2	1	...
5	4	3	2	1	...

「都市基盤分野」 設問項目	満足度				
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない
適正な土地利用と良好な景観形成	5	4	3	2	1
魅力ある市街地の整備	5	4	3	2	1
道路・公共交通ネットワークの確立	5	4	3	2	1

重要度	重要度				
	重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない
5	4	3	2	1	...
5	4	3	2	1	...
5	4	3	2	1	...

具体的な取り組みの例

→	〇〇〇〇の推進、△△△△の活用	
→	乳幼児健診、予防接種の充実、がん検診などの受診率向上対策の推進、 こころの健康づくりへの支援、健康教室などのイベントの開催	など
→	伊勢崎市民病院の医療体制の充実、休日や夜間の救急医療体制の充実、 地域の医療機関の連携への支援	など
→	国民健康保険や後期高齢者医療制度の健全な運営、 子どもの医療費無料化など医療費負担の軽減	など

具体的な取り組みの例

→	子育て家庭支援の充実、児童館、児童センターの機能の充実、 保育施設・体制の整備、保育サービスの充実	など
→	地域の福祉活動団体への支援、福祉ボランティア活動の活性化、 福祉ボランティア人材の養成・確保	など
→	ミニデイサービス事業や相談・支援体制の充実、 高齢者の自立生活への支援、介護保険サービスの充実	など
→	在宅福祉サービスの充実、相談体制の充実、 就労の促進、社会参加の支援	など

具体的な取り組みの例

→	無秩序な市街地形成の防止、良好な居住環境の保全、 大規模な建築物などの景観誘導、屋外広告物の適正表示の推進	など
→	土地区画整理事業の推進による安全で快適な市街地の整備、 伊勢崎駅前広場などの都市施設の新設並びに再整備	など
→	幹線道路の整備による交通利便性の向上、高架事業などによる鉄道施設の再整備、 コミュニティバスの路線や停留所などの見直し	など

具体的な取り組みの例

→	幅員の狭い道路の解消、未舗装道路の整備、 橋りょうやガードレールなどの道路施設の維持修繕	など
→	下水道の整備と接続の推進、 浄化槽の設置や入れ替えに対する補助制度の充実	など
→	水道施設の耐震化、老朽化した水道施設の更新、 配水管の整備、水質検査などによる安全性の確保	など
→	無秩序な住宅開発を防ぐための指導、住宅の耐震対策の促進、 市営住宅の計画的な整備・修繕	など

具体的な取り組みの例

→	意欲ある農業者の確保・育成、用排水路などの農業生産基盤の整備、 地元産農産物の地産地消の推進や流通の拡大	など
→	商業活性化への支援、融資制度や経営相談の充実、 中小企業の販路や受注の拡大への支援	など
→	積極的な企業誘致活動の展開、雇用機会の確保と雇用の推進、 伊勢崎宮郷工業団地や多田山産業団地への分譲の推進	など
→	華蔵寺公園遊園地・赤堀花しょうぶ園などの花施設など観光資源の活用、 夏まつり・花火大会・グルメイベントなど誘客イベントの開催	など

具体的な取り組みの例

→	メールなどによる情報発信、防災訓練など地域の防災体制の強化、 企業などとの災害時協力協定の締結	など
→	水路の整備などによる浸水被害の防止、住宅や公共施設の耐震化、 機材や物資の備蓄による避難場所の環境整備	など
→	警察や防犯団体との連携体制の強化、防犯パトロールの実施、 防犯灯や防犯カメラ内蔵防犯灯の設置	など
→	消防施設の整備や装備の充実、救急出動体制や装備資器材の整備、 住宅用火災警報器の設置の促進	など
→	道路反射鏡や道路標識など交通安全施設の充実、 高齢者・子どもを対象とした交通安全教室の開催	など
→	悪質商法などの被害を防止するための意識啓発、 消費者トラブルに対する相談体制の充実	など

(前のページからの続きです)

		満足度				
		満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	わからない
「環境分野」						
設問項目						
良好な地域環境の保全		5	4	3	2	1
ごみの減量と再資源化の推進		5	4	3	2	1
水と緑の空間の形成		5	4	3	2	1

重要度				
重要	どちらかといえは重要	どちらかといえは重要でない	重要でない	わからない
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1

「教育分野」

		満足度				
設問項目		満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	わからない
幼児・学校教育の充実		5	4	3	2	1
児童・生徒の健全な心身の育成		5	4	3	2	1
中等教育学校教育の充実		5	4	3	2	1

重要度				
重要	どちらかといえは重要	どちらかといえは重要でない	重要でない	わからない
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1

「生涯学習・スポーツ・文化分野」

		満足度				
設問項目		満足	どちらかといえは満足	どちらかといえは不満	不満	わからない
生涯学習の振興		5	4	3	2	1
青少年の健全育成		5	4	3	2	1
文化財の保護活用と伝統文化の継承		5	4	3	2	1
教育施設の充実		5	4	3	2	1
スポーツの推進		5	4	3	2	1

重要度				
重要	どちらかといえは重要	どちらかといえは重要でない	重要でない	わからない
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1
5	4	3	2	1

具体的な取り組みの例

→	公害防止のための検査や指導、環境美化活動、 企業や家庭での省エネ・省資源活動の促進	など
→	ごみの分別収集とリサイクルの推進、 ごみ処理施設、し尿処理施設の機能の充実や安定稼働	など
→	公園施設の整備・維持管理、地域のみどりの保全と緑化、 河川や池沼の環境整備	など

具体的な取り組みの例

→	学力向上や豊かな心の育成、独自の教育構想による特色ある学校づくり、 様々な人との交流や体験活動を重視した幼稚園教育の充実	など
→	小・中学生への規則正しい生活習慣の指導、 学校給食での食材や食品の安全管理、通学路の安全対策	など
→	四ツ葉学園中等教育学校の中高一貫教育の特徴を生かした 教育内容や進路指導の充実	など

具体的な取り組みの例

→	公民館などでの学習機会の充実、芸術・文化活動への支援、 図書館や学校などでの読書活動の推進	など
→	補導活動や非行防止活動の実施、相談・支援体制の充実、 子ども会など青少年の育成活動	など
→	田島弥平旧宅などの史跡の整備活用、 歴史的建造物や遺跡などの調査研究と情報発信	など
→	幼稚園や小・中学校などの学校施設の整備、 図書館や公民館などの教育施設の整備	など
→	生涯スポーツの推進、競技スポーツへの支援、 スポーツ施設の整備	など

(前のページからの続きです)

設問項目	満足度				
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない
市民との協働によるまちづくり	5	4	3	2	1
人権の尊重	5	4	3	2	1
男女共同参画社会の確立	5	4	3	2	1
国際交流・国内交流の推進	5	4	3	2	1

重要度	重要度				
	重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない
	5	4	3	2	1
	5	4	3	2	1
	5	4	3	2	1
	5	4	3	2	1

「行財政分野」

設問項目	満足度				
効率的で効果的な行政運営の推進	5	4	3	2	1
安定的な財政運営の推進	5	4	3	2	1

重要度	重要度				
	重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない
	5	4	3	2	1
	5	4	3	2	1

あなたご自身について

あなたご自身のことについてお聞きします。

(1) あなたの性別は。

1. 男性 2. 女性

(2) あなたの年齢は。

1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代
4. 50歳代 5. 60歳代 6. 70歳以上

(3) あなたの職業は。

1. 会社員・公務員・団体職員 2. 自営業
3. 主婦・主夫 4. 学生
5. パートタイマー・アルバイト 6. 無職
7. その他 ()

(4) 伊勢崎市での通算年数は。(合併前の市町村を含む)

1. 5年未満 2. 5年～10年
3. 10年～20年 4. 20年以上

具体的な取り組みの例

→	市民活動団体への支援、町内会など地域組織への支援、 市広報紙や市ホームページの充実	など
→	人権教育の推進、講演会などの啓発活動の実施、 弁護士などによる人権法律行政相談の充実	など
→	講演会や研修会などの啓発活動の実施、 女性への暴力などについての相談・支援体制の整備	など
→	日本人住民と外国人住民との相互理解の推進、 国際姉妹都市・友好都市、国内都市との市民交流	など

具体的な取り組みの例

→	窓口サービスの向上など市民サービスの充実、 公共施設の計画的な維持管理と有効活用	など
→	市税などの公平かつ適正な課税の実施と収納対策の強化、 計画的な予算編成による将来世代への財政負担の軽減	など

(5) 一緒に住んでいる家族は。
あてはまる選択肢、全てに○をつけてください。

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 配偶者 | 2. 子ども |
| 3. 孫 | 4. 自身または配偶者の親 |
| 5. その他 () | 6. 同居していない |

(6) あなたのお住まいは。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 北地区 | 2. 南地区 | 3. 殖蓮地区 |
| 4. 茂呂地区 | 5. 三郷地区 | 6. 宮郷地区 |
| 7. 名和地区 | 8. 豊受地区 | 9. 赤堀地区 |
| 10. 東地区 | 11. 境地区 | |

(7) あなたの居住形態は。

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. 持ち家（一戸建て） | 2. 持ち家（マンション） |
| 3. 借家（一戸建て） | |
| 4. 借家（アパート、マンション） | |
| 5. 公的賃貸住宅（県・市営住宅など） | |
| 6. 会社の寮や社宅 | |
| 7. その他 () | |

